

文化博物館だより No.87

みなさん、こんにちは。

夏休みあと3日。子どもたちは宿題の仕上げに追われ、先生方は2学期の準備で忙しいことでしょう。長い夏休みで子どもたちはどのような体験をしたのでしょうか？いい顔で始業式を迎えてほしいですね。

1. 原人になってみよう！ 石器づくりと火おこし体験

8月27日(土)13:30から、夏休みワークショップ(ふるさと文化いきいき教室)「原人になってみよう」と題して、“石器づくりと火おこし体験”を実施しました。夏休み最後の土曜日、お父さんやお母さんと一緒にやってきた子どもたちが、サヌカイトという石を叩いて割ります。なかなか思うように割れずに悪戦苦闘しましたが、シカの角で形を整え、思い思いの石器(矢じり)を作り、弓を使つて的に向けて飛ばしました。



サヌカイトを叩いて割ります



シカの角で形を整えます



火おこしはお父さんが夢中

石器づくりの後は、舞きりを使って“火おこし”を体験。子どもたちよりもお父さん、お母さんの方が熱中し、あちらこちらで煙があがっていました。火を手に入れるために苦労した先人の知恵に触れたひと時となりました。

2. 暮らしのうつりかわり展 9月1日(木)より学校団体予約受付開始

「06 暮らしのうつりかわり展」[平成18年2月4日(土)～3月19日(日)]の学校団体予約受付が、**9月1日(木)9:00**から始まります。年々、観覧希望の学校が増え続けており、特に2月中の観覧予約はすぐにいっぱいになってしまいます。学校内で日程調整のうえ、お早めに申し込み下さい。

電話予約(先着順となります)：文化博物館代表(078)918-5400

学芸係 (078)918-5405

月曜日(国民の祝日又は休日の場合はその翌日)と第三火曜日は、休館日のため受付できません。

大型バスで来館される場合は、明石公園駐車場をご利用下さい。

お問い合わせ先：(財)兵庫県園芸・公園協会 (078)912-7600

明石市立文化博物館

編集：永田浩史